



# がっこうだより

枚方市長尾西町2丁目45番1号 TEL050-7102-9176  
E-mail nishinagao-e00@city.hirakata.ed.jp  
URL [https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0\\_2.html](https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0_2.html)

枚方市立西長尾小学校 令和5年5月号

<西長尾小学校のめざす児童像>

1. 心豊かな子ども（自他を大切に  
する、思いやりのある子ども）
2. 深く考える子ども（自ら学び、  
考えて行動できる子ども）
3. 健康な子ども

## 自分で決めたことへの努力が、自信の源です。

### ——主体的な努力を促す「ことばの力」

あたらしい環境の中、新学年が始まってひと月が過ぎました。新緑の伸びゆく今の季節は、名画の額縁のように、毎日の子どもたちの成長の場面を飾り、讃えているように感じられます。

その成長をさりげなく後押しし、小さなことでも「自分でできたよ」と、子どもたち一人一人が自ら進んで周りの人たちに語れるような、「自信」を持つことができれば、これほどうれしいことはありません。また、子どもたちが自分の心に湧いた達成感や自信を素直に話すことができる気持ちの良い環境を、家庭と地域・学校の協働により、創りたいと考えています。

子どもたちの目線になることで一人一人の小さな努力が見えてきます。そうした「心のアンテナ」を大切に、キャッチしたらすぐにタイミングよく褒めたり励ましたりができるよう、教職員同士でも情報交流し、子どもたちの良いところや努力しているところをしっかり掴めるよう力を尽くします。また、より良い成長へとつながる「リフレーミング」の視点も大切にしながら、関わる際にかける「ことばの力」を磨くための研修も行います。

その研修の一環として、5月12日(金)に、子どもたちの生きる力の土台となる「非認知能力」を育成するための教職員研修会を、小中学校合同で行います(そのため、この日は5時間授業になります)。また、先日配付しました右のチラシの通り、保護者の皆様にも講演会をご用意させていただいています。長尾西中学校区全体で、共通して力を入れたい教育的視点を保護者の皆様と共有したいと考えています。是非、ご参加いただきますようお知らせいたします。

## 長尾西中学校区小中合同教育講演会

# 自分と相手の非認知能力を伸ばすコツ

——子どもの「ねばりづよさ」「共感性」を育み、「自己肯定感」を高めるには



講師  
岡山大学教育推進機構  
准教授 中山 芳一 氏

## 非認知能力って何？

知識や技能→見える能力  
(学力テスト等で測ることは可能)  
これを「認知能力」

思考力、判断力、表現力→見えにくい学力  
学びに向かう力・人間性→見えない学力  
(学力テスト等で測ることが困難)  
これを「非認知能力」

目標を達成する力、「他の人と協働するための力」、「自分を高める力」等。「非認知能力」と呼ばれるものが、今求められています。

〈開催日時〉 令和5年5月12日(金)

18:30~20:00(受付 18:15~)

〈会場〉 枚方市立長尾西中学校 体育館

国際機関 OECD(経済協力開発機構)で提唱された「社会情動的スキル(Social and Emotional Skills)」。このスキルが高まることによって、知識を高めたり、応用し表現したりする力も高まっていくと提起されました。「非認知能力」は、その名の通り、学力テスト等で測ることは困難で、これまでの教育活動では大切と思いつつも組織的に焦点化できずにいました。見通しがつきにくい現代社会の中で、より良い生き方をめざすために今最も必要とされている力です。

長尾西中学校区の小中学校では、この視点に焦点を当て、これまでの教育活動に加え、「非認知能力」を伸ばすことも意識した教育活動に取り組もうとしています。

講演会では、これら非認知能力を見取るレンズを大人が磨く必要性や、その方法など、楽しく、わかりやすくお話させていただきます。ぜひ、ご参加ください。 令和5年4月吉日

主催 長尾西中学校 田口山小学校 西長尾小学校 校区地域教育協議会

※お問い合わせは各小中学校まで

※自動車での来場はご遠慮ください。

※会場は土足厳禁です。スリッパ並びに下靴入れの袋をご持参ください。

話し言葉のコミュニケーションの力に自信を持たせ、他者理解の姿勢を育む取り組みとして、学期ごとに全学年で、演劇的手法を活用した授業を行います。

<1学期の実施予定>	
1・2年生	なりきりあてっこゲーム（ジェスチャーゲーム） （個人やグループで実施）
3・4年生	400字創作戯曲づくり （個人で創作。話し言葉のコミュニケーション力を育みます）
5年生	400字創作戯曲のグループによる発表 （グループで作品を検討、役を決めて練習し発表）
6年生	コミュニケーション授業（平田オリザ氏の指導を受けます） と400字創作戯曲づくり

## ☆ 4月のようす <西長尾小学校ブログより>

日々の学校の様子は「枚方市立西長尾小学校ブログ」をごらんください。

右のQRコードでアクセスできます。⇒



### 5月2日 5年生 400字創作戯曲づくり

2年前から毎学期、演劇的な手法を活用した指導に取り組んできました。400字創作台本作りの書き方は同じですが、高学年の視点で登場人物の表現に多様な感情が表現されることを期待して行っています。

高学年では、いよいよそれぞれのつくった作品をグループで検討し、ブラッシュアップしたうえで、役割分担を決めて自分たちで発表まで行います。今日は1時間だけの取組でした。連休明けに続きを行う予定です。

話し言葉のコミュニケーション力を駆使するこの取り組みは、継続的に取り組むことで、他者理解力とともに自己肯定感を高めます。これらの取組には、枚方市が大切にしている五つの視点、「チャレンジ（挑戦）」、「コミュニケーション（意思伝達）」、「コラボレーション（協働）」、「クリエイティビティ（創造）」、「クリティカルシンキング（思考・判断）」の全てが網羅されています。継続的に取り組むことで、これらの資質・能力の価値理解を深め、意識的にそれらを伸ばそうと努力する子どもたちを育むことをめざします。

なによりも、つけたい力が、「楽しく身につく」のがこの取り組みの良いところです。「楽しくなければ身につかない」と考えています。

【「対話力」（非認知能力）向上のための指導】 2023-05-02 23:35 up!



### 4月12日 こどもサポーターの活動日

新年度はじめての活動日です。1・2年の教室掃除を支援してくださいました。がんばる2年生を褒めてくださいました。こどもサポーターの方に6年生の児童からのお礼の言葉がかけられている場面を写真に収めることができました。



### 4月21日 4年生

みんな遊びを何にするのかを相談しています。



### 4月24日 1年生と2年生

2年生の児童が1年生に学校の施設の案内をしていました。2年生の児童一人が1年生二人を担当し、手をつないで案内をしていました。先週には案内の練習も行い、各施設や教室には、みんなで分担して書いた説明書きを掲示して、しっかり準備をして臨みました。ひと月前まで1年生だったことが、ずいぶん昔のように思えるほど、2年生の人たちは、しっかりお姉さんお兄さんぶりをを見せてくれました。



### 4月26日 3年生

休み時間に教室を見に行ったら、ある男の子が、「2年生のころは、何かあったら腹を立ててすぐに物に当たっていたけど、3年生になって、がまんできるようになったよ」と自分から報告に来てくれました。その様子を具体的に、「すーっとしずめるねん」といいながら両手を小さく「セーフ」というようなしぐさをして見せてくれました。「すごい、成長したねえ」というと、とてもうれしそうに歩いていきました。写真は国語の授業の様子です。



### 4月14日 1年生と6年生

登校直後の様子です。6年生が朝の準備を手伝ってくれています。優しく接してくれています。みなさんありがとう！

